

株式会社 イード

2023年6月期

第2四半期 決算補足説明資料

2023年2月14日

iid

2023年6月期 上期：エグゼクティブ・サマリー (1)

1. 不透明な社会経済環境に対抗すべく独自の成長戦略を強化

- ・ 新型コロナは収束方向も、ウクライナ危機、米中対立、インフレ懸念など不透明要素は依然多い
- ・ 戦略1：特定メディアに依存しない事業展開「メディアポートフォリオ戦略」
- ・ 戦略2：ネット広告のみに依存しない収益の多角化「360度ビジネス」

2. 上期の連結業績は概ね堅調

- ・ 売上高は2,896百万円で上期比較で過去最高、営利は300百万円で前年同期比減益となったが、上期営利の過去4年平均成長率（CAGR）は12%と堅調を維持
- ・ CP事業セグメントの「データ・コンテンツ提供」「メディア・システム」が好調
- ・ 「ネット広告」は前年同水準、「出版」及びCS事業セグメントは前年同期比減収

3. 積極的なM&Aや事業開発で新たな事業領域を拡大

- ・ メディアポートフォリオ戦略：FITパシフィックを子会社化
非常に専門特化した事業領域（自動車安全、データセンター管理）に強み
- ・ 360度ビジネス：連結売上高に占める「ネット広告」以外の売上比率はすでに7割前後まで拡大、前年上期68.8% → 本年上期70.7% と更に拡大傾向

2023年6月期 上期：エグゼクティブ・サマリー (2)

4. 安定した財務基盤を踏まえ、今期末に配当（初配）を実施予定

- ・純資産4,262百万円（前期末比+433百万円）、株主資本4,012百万円（前期末比+251百万円）
- ・当期純利益※209百万円などで、安定的に株主資本を積み増し

※ 当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のこと



成長投資と併せて株主還元も重視

従来の成長投資と併せて、株主の皆様への利益還元の姿勢をより明確にするために、安定的かつ継続的な配当を重視する方針に変更

2023年6月期末

配当予想：12円／株



01

2023年6月期 上期 業績の概要

P.04

02

中期の成長計画

P.14

03

事業セグメントの概要

P.18

04

今期の取り組み

P.26

05

基本情報

P.39



01

2023年6月期 上期 業績の概要

P.04

02

中期の成長計画

P.14

03

事業セグメントの概要

P.18

04

今期の取り組み

P.26


05

基本情報

P.39

売上高は前年同期比107%と堅調、営業利益は前年同期比84%に留まったが、EBITDAは前年同期比93%であった

(百万円)

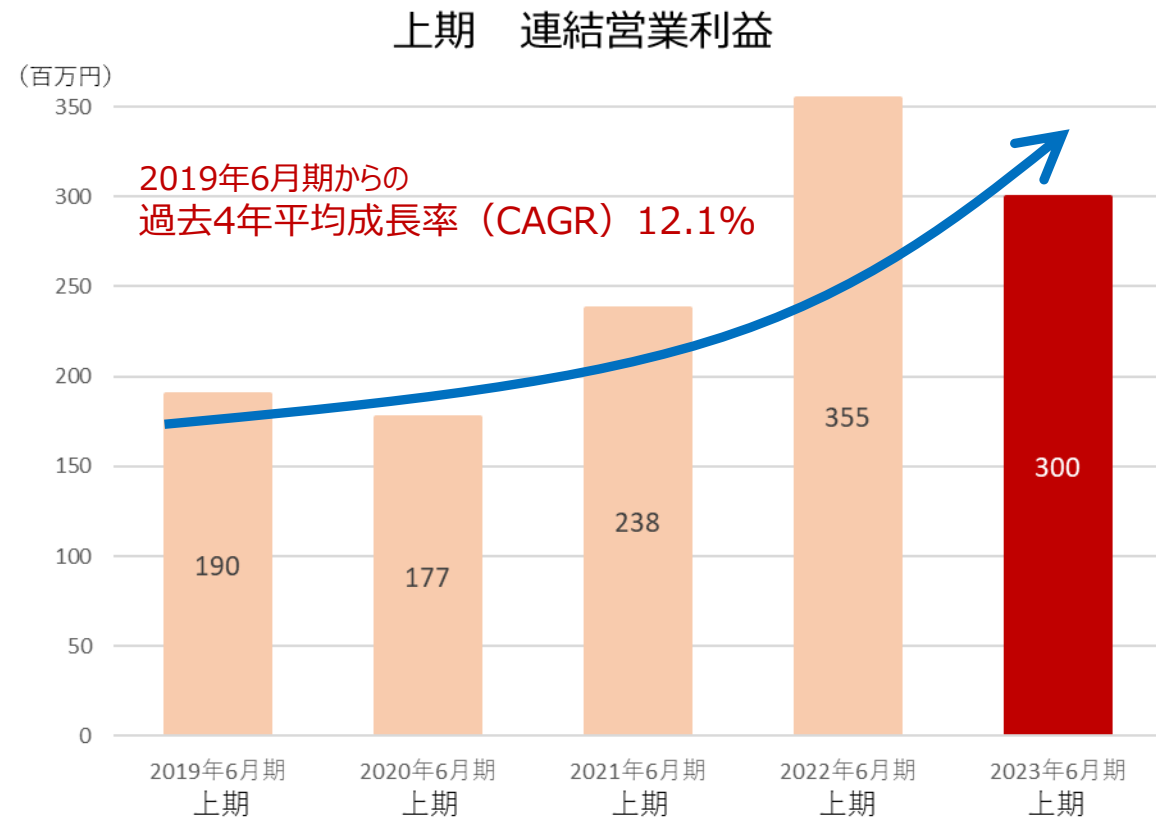
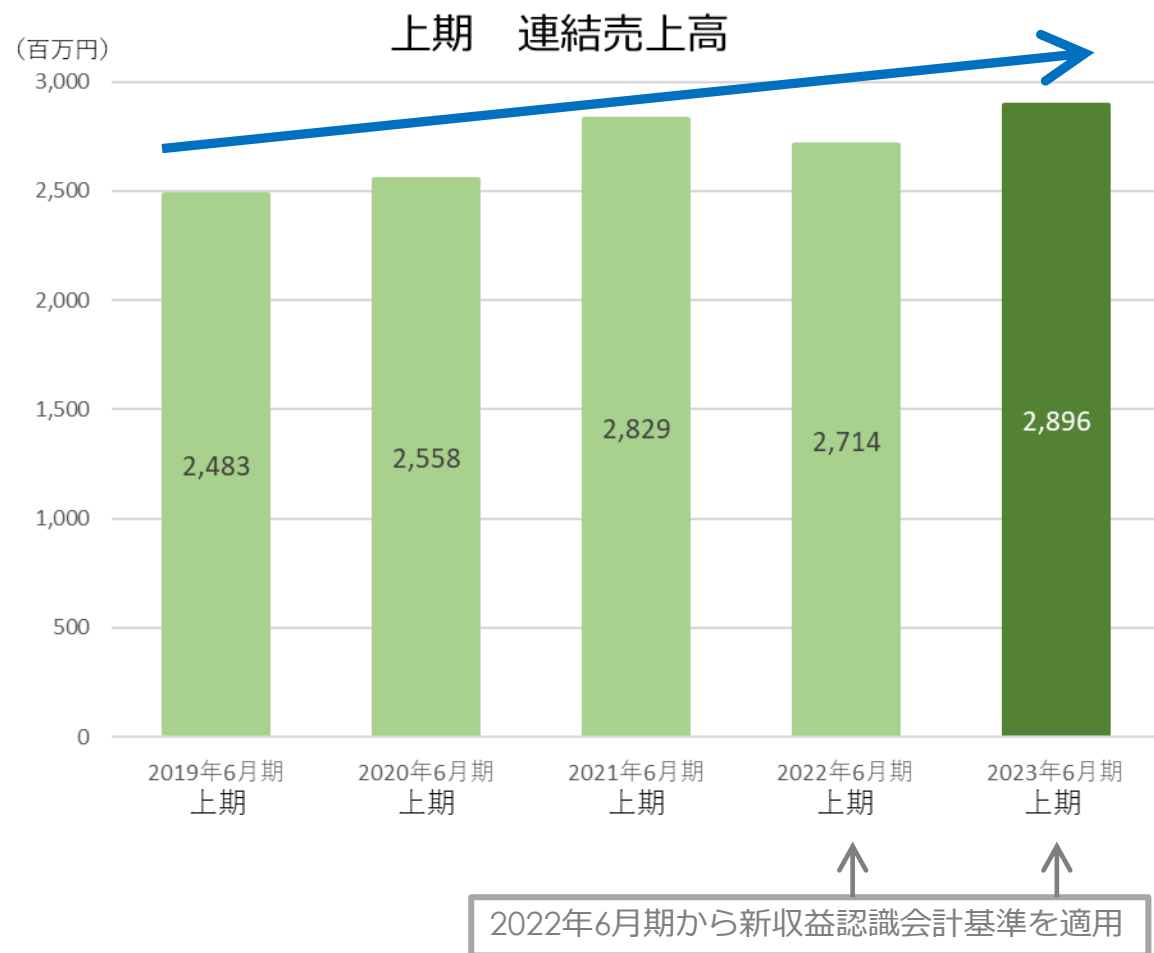
	2022年6月期 上期	2023年6月期 上期	前年同期比
売上高	2,714	2,896	 107%
売上原価	1,465	1,573	107%
売上総利益	1,249	1,323	106%
販売費及び一般管理費	894	1,022	114%
営業利益	355	300	84%
営業利益率	13.1%	10.4%	-2.7pt
経常利益	349	306	88%
当期純利益※1	242	209	86%
EBITDA※2	389	363	93%

※1 当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のこと

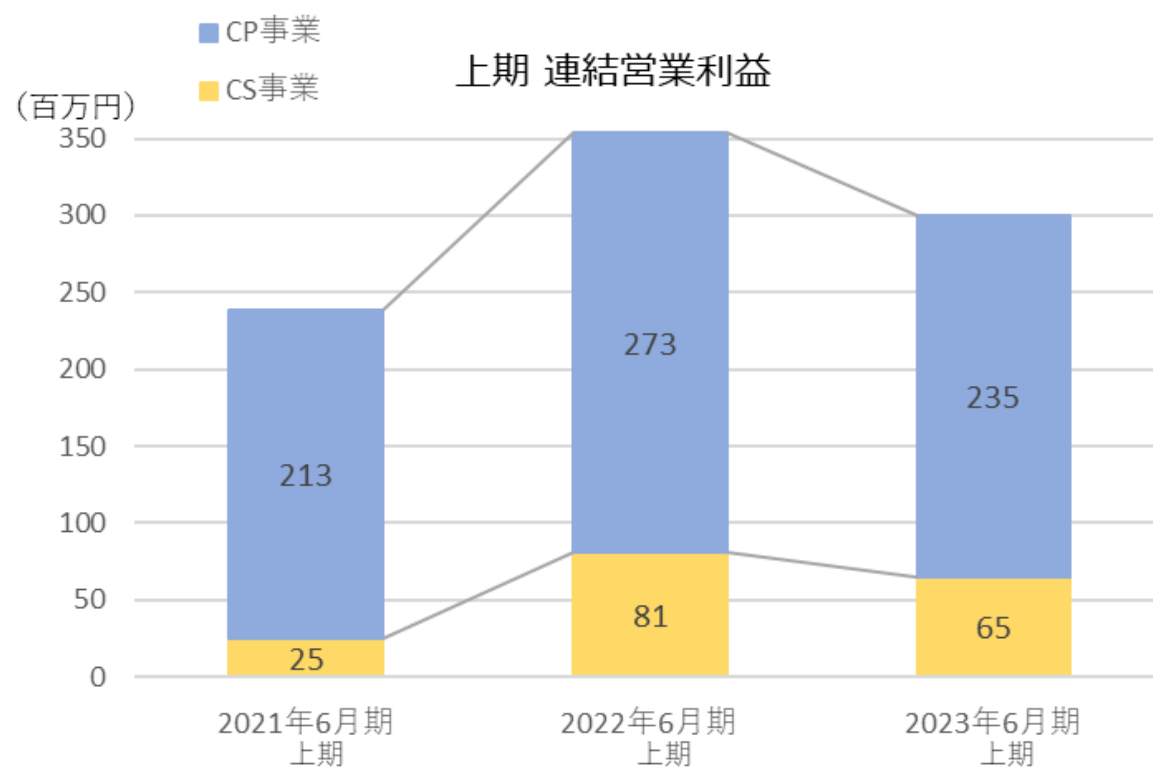
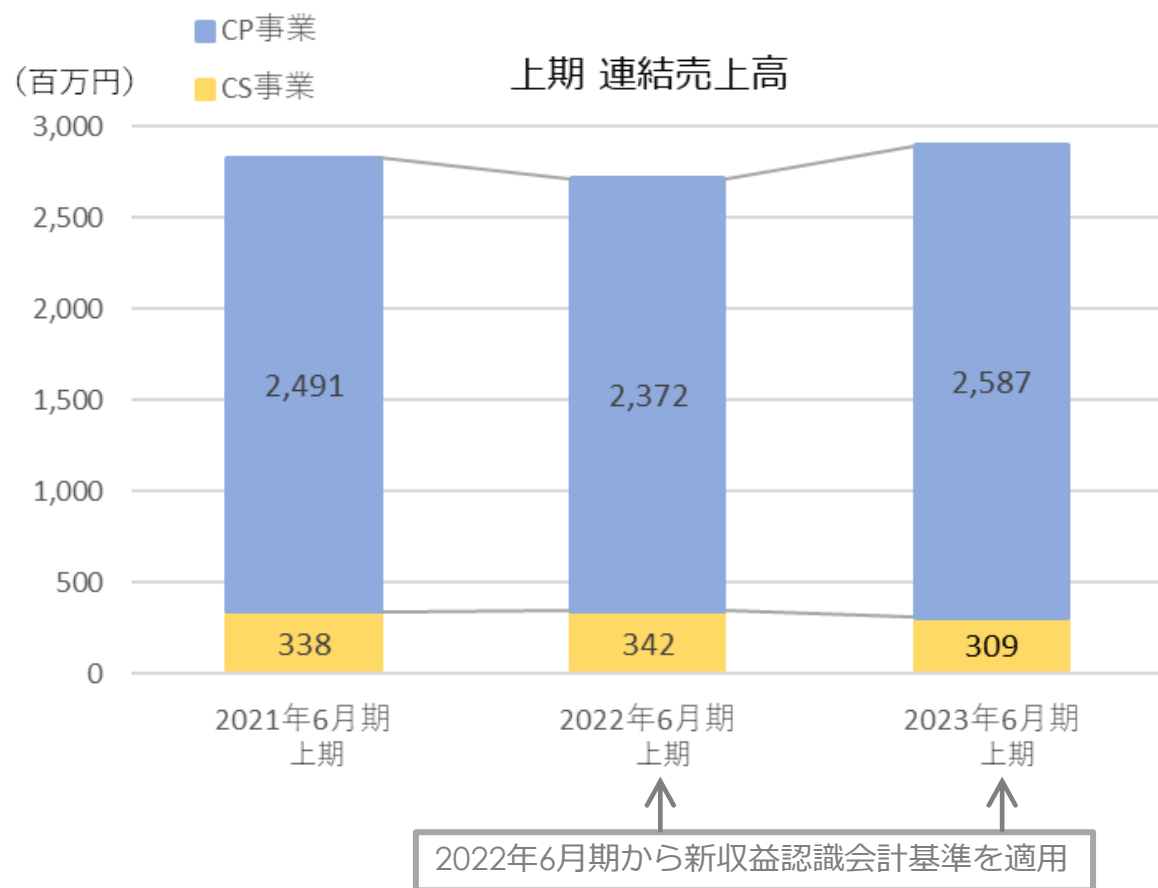
※2 EBITDA=営業利益+のれん償却費+減価償却費

売上高は上期比較で過去最高となった

営業利益は前年同期比減少も、上期の過去4年平均成長率は12.1%と堅調

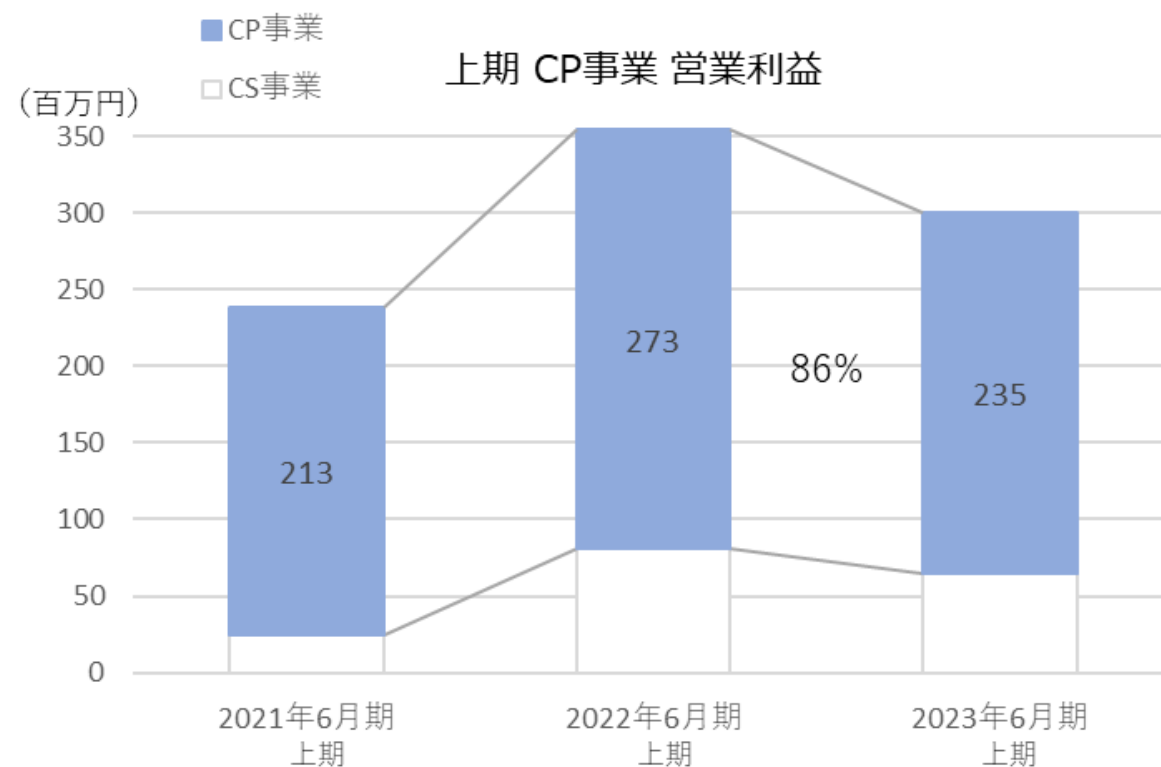
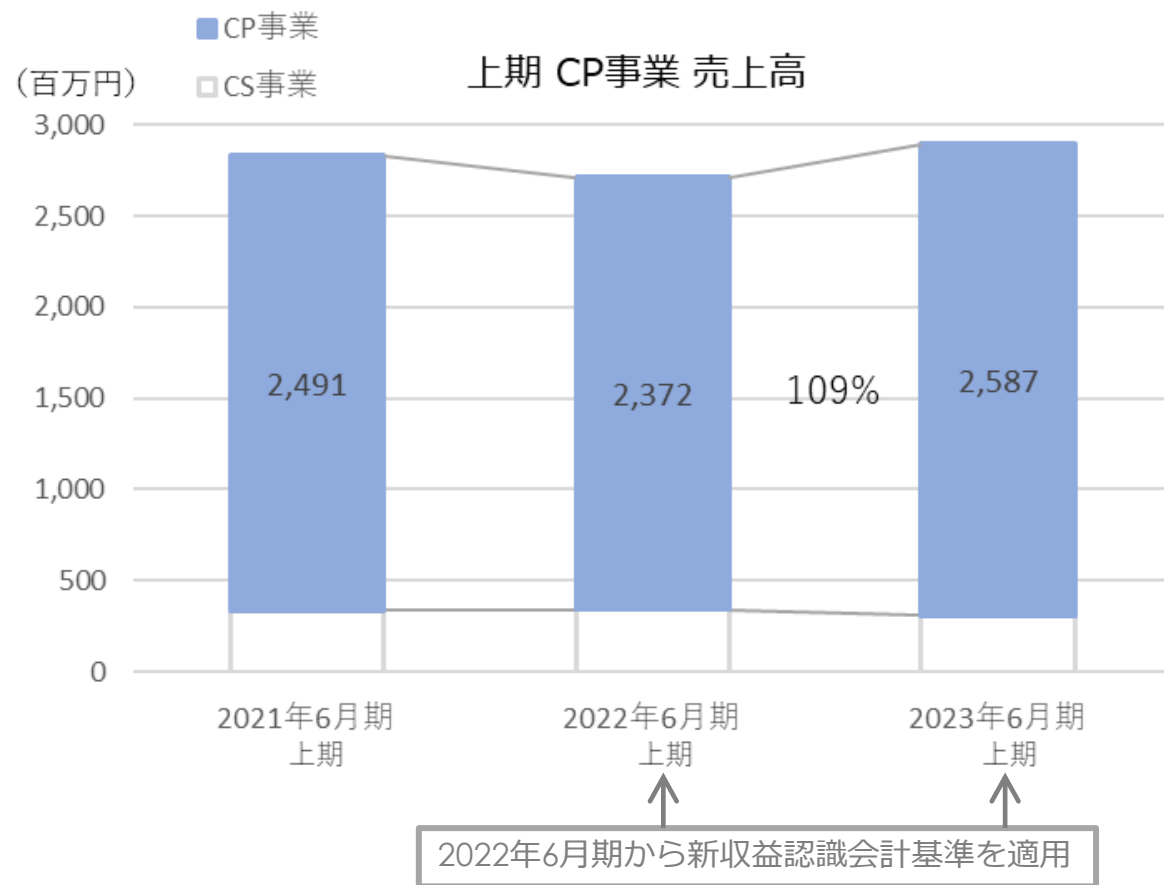


売上高、営業利益ともに従来通りCP事業が連結全体を牽引

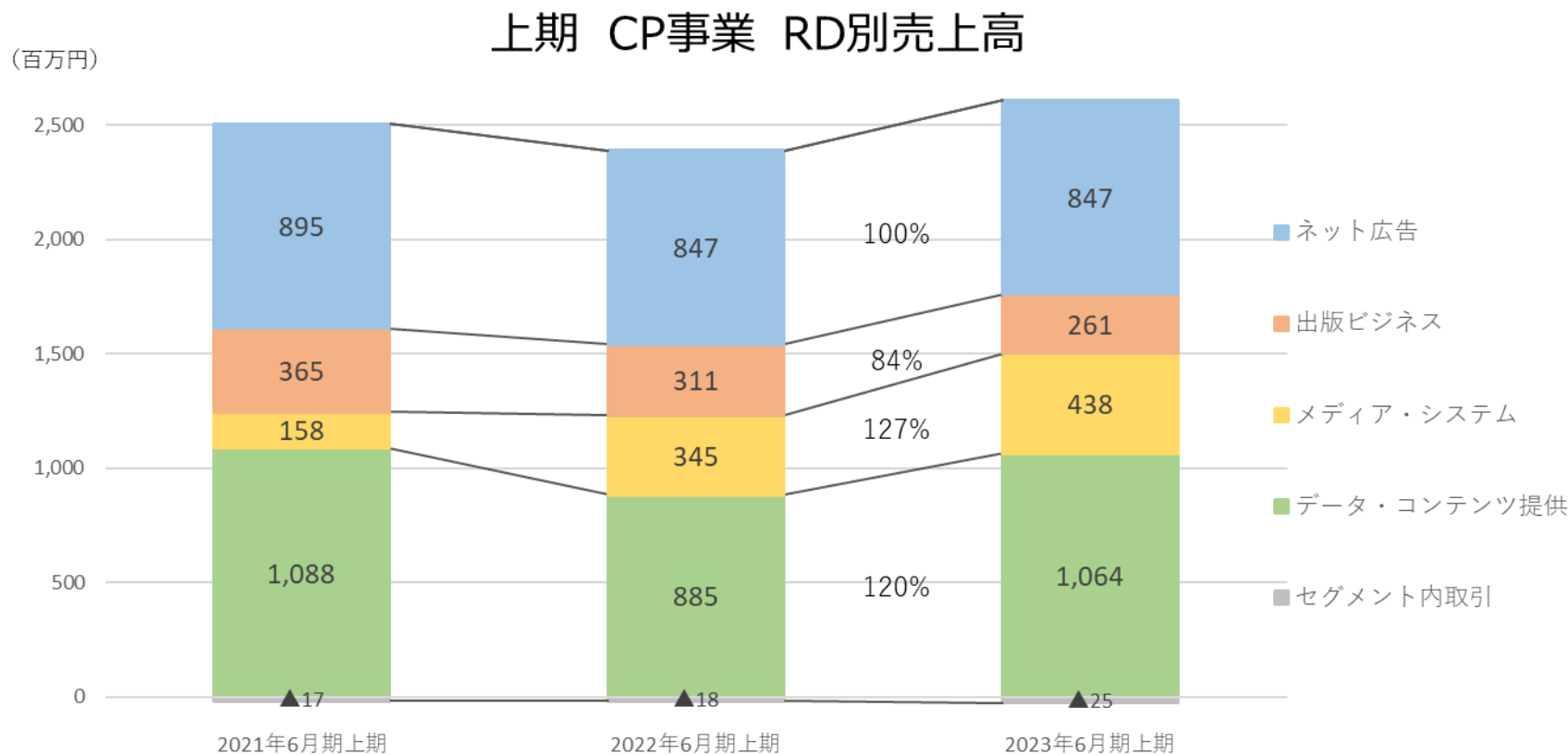


CP事業の売上高は堅調に推移

営業利益は前年同期比86%に留まった



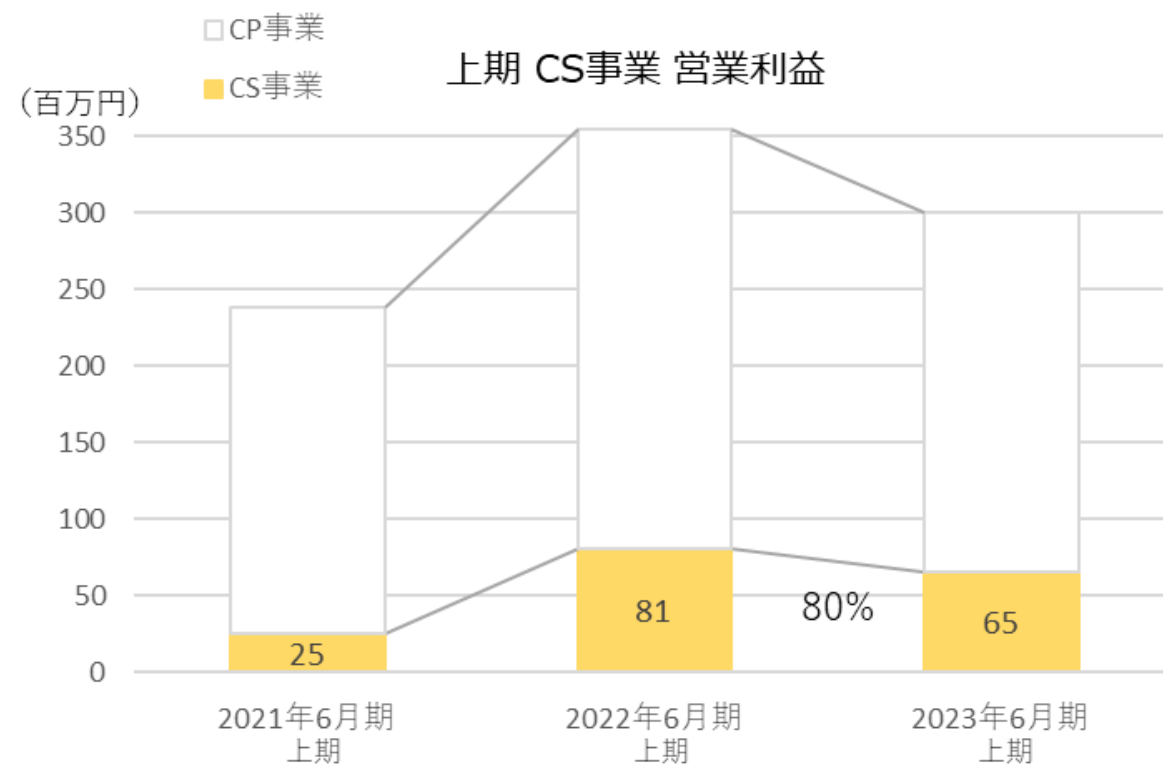
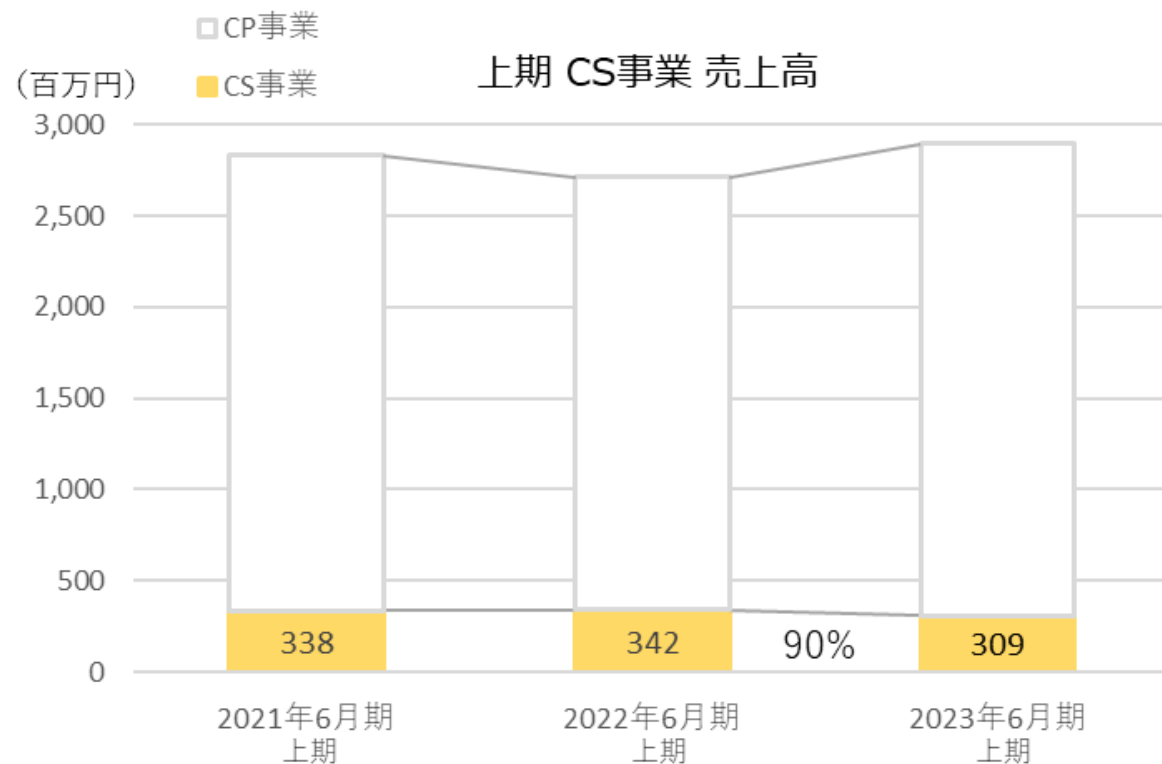
「データ・コンテンツ提供」「メディア・システム」は大きく伸長 「ネット広告」も前年同水準を維持



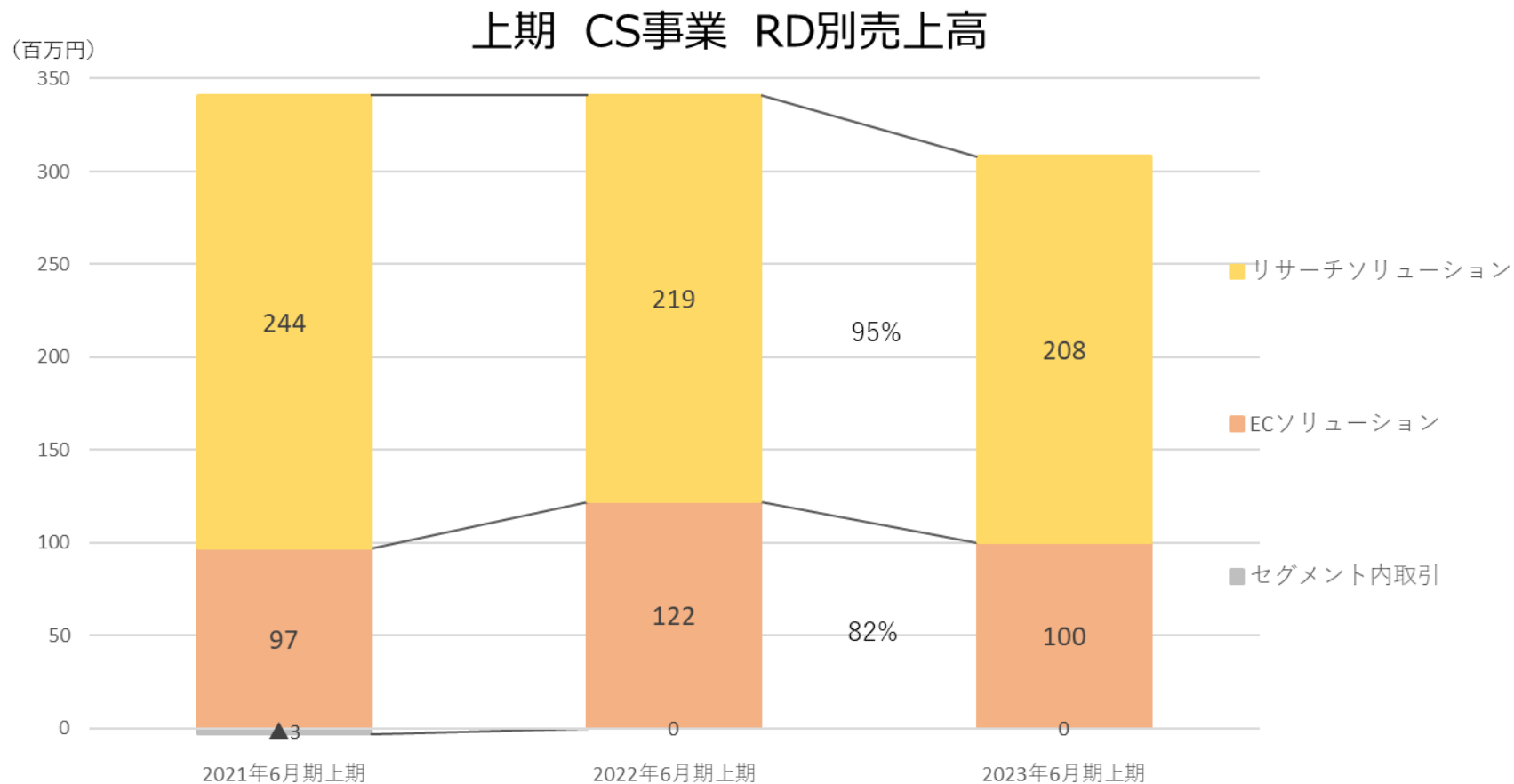
↑
2022年6月期から新収益認識会計基準を適用

※2022年6月期上期データ・コンテンツ提供は、絵本ナビがその前期3Qより連結から外れたため大きく減少

CS事業の上期は、売上高、営業利益とも前年同期を下回った



リサーチソリューション、ECソリューションとも、前年同期と比べてやや低調に推移



当期純利益※の堅調な積み上げにより利益剰余金が増加 前期末より純資産も大きく増加

※当期純利益とは親会社株主に
帰属する当期純利益のこと

(百万円)

	2022年6月期 期末	2023年6月期 2Q末	増減額
流動資産	4,050	4,288	+238
現金及び預金	2,905	2,872	▲33
固定資産	1,118	1,632	+514
資産合計	5,169	5,920	+751
流動負債	1,057	1,105	+48
固定負債	283	552	+269
負債合計	1,340	1,658	+318
株主資本	3,760	4,012	+252
利益剰余金	2,078	2,275	+197
自己株式	▲85	▲64	+21
その他の包括利益累計額	1	47	+46
非支配株主持分	66	202	+136
純資産	3,828	4,262	+434
負債・純資産	5,169	5,920	+751

上期の進捗率は、売上高は順調 営業利益・経常利益はやや物足りない水準であるが、下期に挽回を図る

(百万円)

	2023年6月期 通期		2023年6月期 上期	
	業績予想	前期比	実績	進捗
売上高	6,000	108%	2,896	48%
営業利益	730	114%	300	41%
経常利益	730	114%	306	42%
当期純利益	500	111%	209	42%

※当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のこと

※通期業績予想は、2022年8月12日に開示したもの



01

2023年6月期 上期 業績の概要

P.04

02

中期の成長計画

P.14

03

事業セグメントの概要

P.18

04

今期の取り組み

P.26

05

基本情報

P.39

Web3.0 : インターネットの進化と共に

一方向 Read

インターネットの登場によって誰でも、簡単に、安価に大規模な情報発信が可能となった(情報発信の民主化)

双方向 Read-Write

ソーシャルネットワークの普及によって誰もが創造力を発揮しクリエイティブを発信する事が可能になった(クリエイター時代の幕開け)

共創 Read-Write-Trust

ブロックチェーンにより信頼が担保され、価値が表現可能になり、経済圏が生まれ、その成長による利益を共有する(メディアも一つの経済圏になる)



Web1.0

HTML、メール

Web2.0

ソーシャルネットワーク、CGM
クラウド、モバイル

Web3.0

メタバース、トークン、NFT
ブロックチェーン、DAO

全ての人々がクリエイターとしてメディアを共に作っていく世界に

次世代に向けた取り組み

イードでは既にブロックチェーンを中核とするWeb3.0技術を取り入れた実験的プロジェクトを展開しているほか、メディアとしてもWeb3.0の潮流を捉えた展開を目指しています。

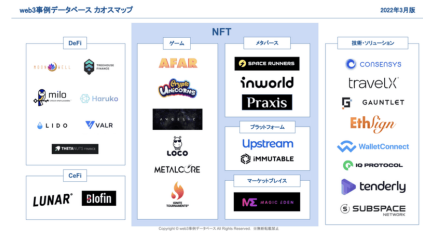
メディアでNFTを配布する取り組み

Sushi Top Marketingと協業でメディア上でNFTを配布する仕組みを提供開始しました。



ゲーム情報サイト「インサイド」のキャラクターをNFT化して配布

Web3事例データベース



注目のWeb3.0プロジェクトの情報をビジネスパーソン向けに提供する有料コンテンツを展開。

クリエイターエコノミーにおける成長期待

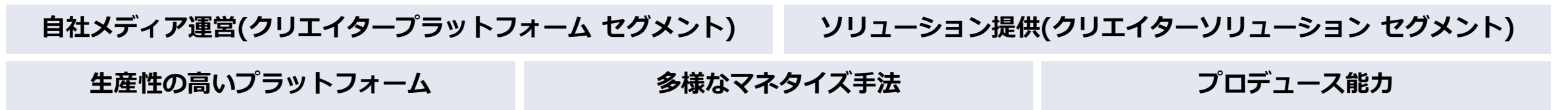
Web3.0は **誰もがメディアになる、誰もがメディアを作る世界** の到来です。イードはプラットフォームとソリューションを通じて、誰もがメディア(発信者)となり生きていくクリエイターエコノミーの世界をサポートするプラットフォームとソリューションの提供を目指します。

メディアの定義が拡大し市場参加者が増加していく



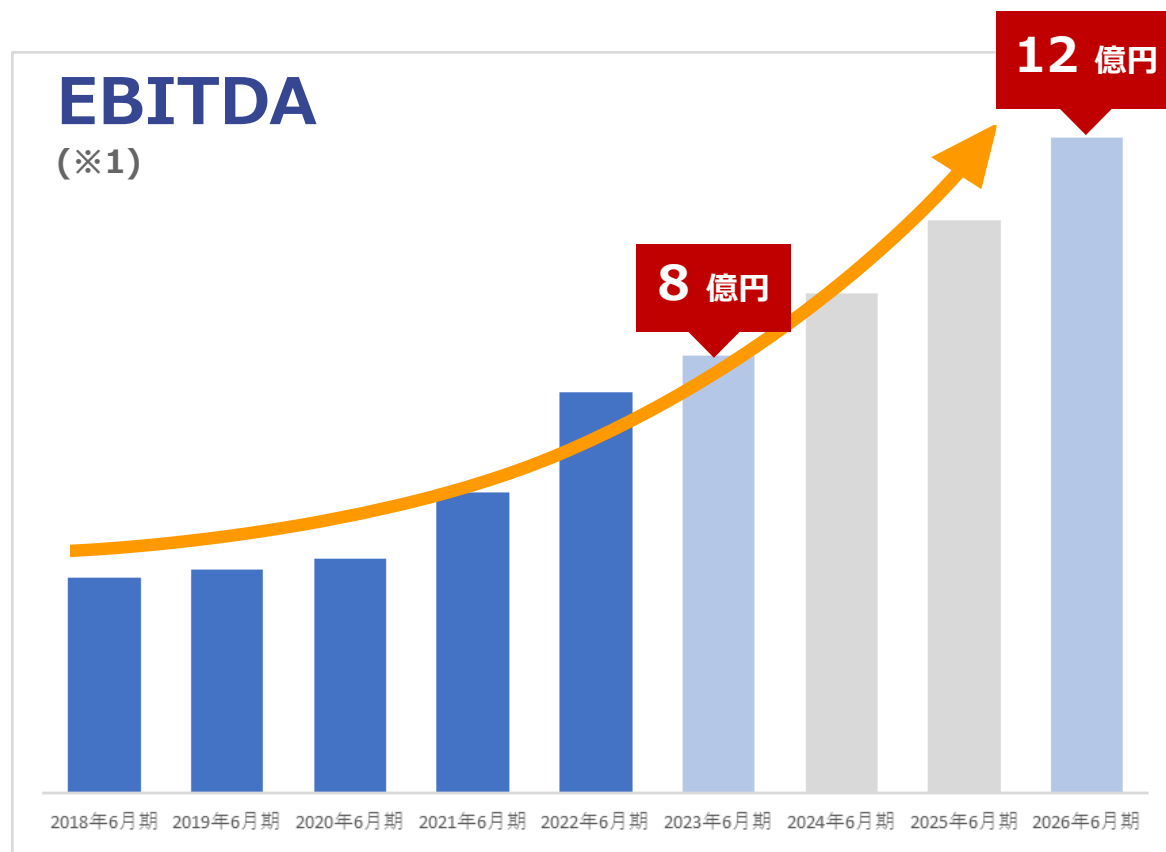
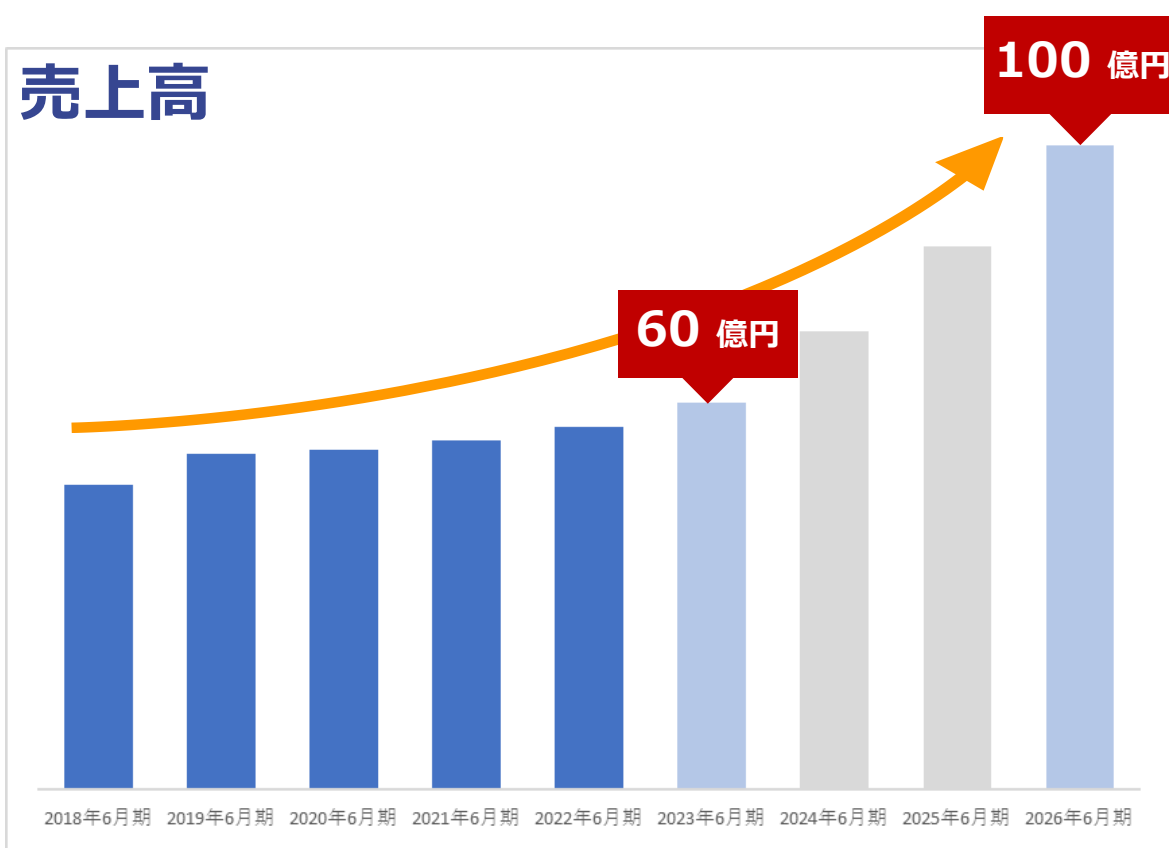
2021年8月に発足したクリエイターエコノミー協会にも加盟

デジタルメディアの市場規模予測(2021年)
<https://www.thebusinessresearchcompany.com/report/digital-publishing-global-market-report-2020-30-covid-19-implications-and-growth>
 コンテンツマーケティングの市場規模(2020年)
<https://www.businesswire.com/news/home/20210126005925/en/Global-Content-Marketing-Market-Trajectory-Analytics-Report-2020-2027-Lead-Generation-is-Projected-to-Account-for-US295.1-Billion-of-the-Total-829.6-Billion-Industry---ResearchAndMarkets.com>
 クリエイターエコノミーの市場規模予測(2021年)
<https://influencermarketinghub.com/creator-earnings-benchmark-report/>



中期業績目標(2026年6月期)

クリエイタープラットフォーム事業(CP事業)を主軸に、積極的にM&Aや事業開発を進めることで、手がけるメディアや事業の領域を拡大するとともに、各領域でのビジネスモデルを多角化し、事業機会と収益を多様化・最大化することによって、2026年6月期の連結売上高100億円、連結EBITDA12億円を目指す。



※1・・・EBITDA=営業利益+のれん償却費+減価償却費



01

2023年6月期 上期 業績の概要

P.04

02

中期の成長計画

P.14

03

事業セグメントの概要

P.18

04

今期の取り組み

P.26

05

基本情報

P.39

誰もがメディアになる世界をプロデュース

イードでは「クリエイタープラットフォーム事業（CP事業）」と「クリエイターソリューション事業（CS事業）」の2つのセグメントで、**誰もがメディアになる世界**をプロデュースしていきます。

クリエイタープラットフォーム Creator Platform

21ジャンル76の自社メディア運営を中核に、メディア、コマース、サービスなどのクリエイターを社内外でプロデュース。

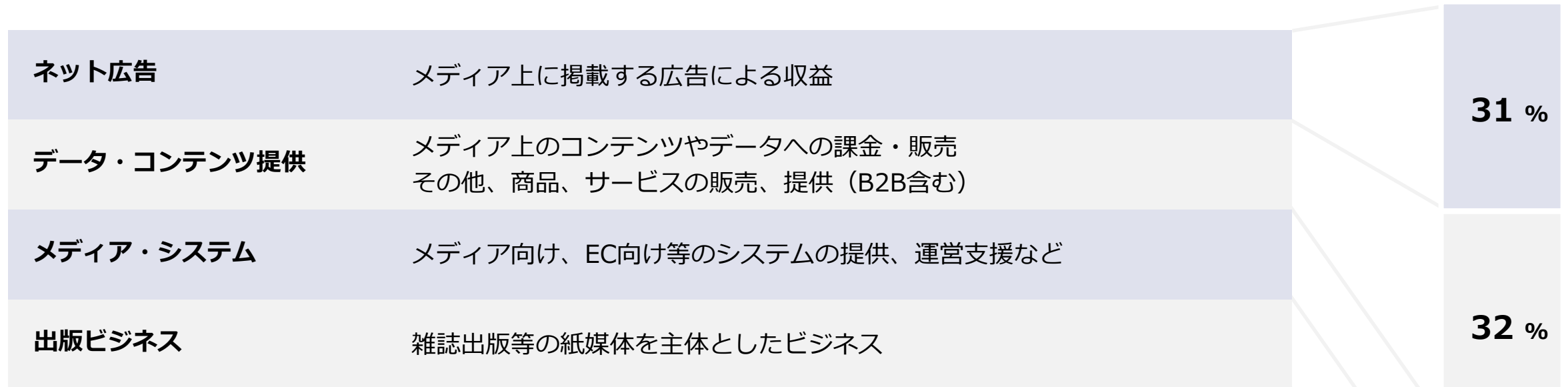
自社 プロデュース			
クリエイター プラットフォーム			

クリエイターソリューション Creator Solution

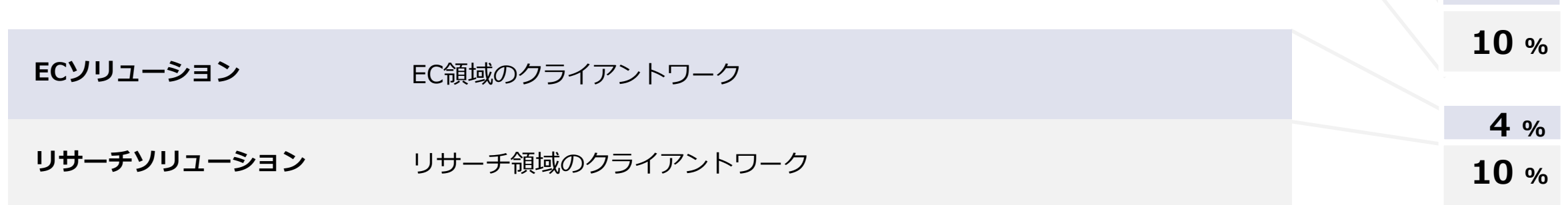
自社メディアの運営で培ったノウハウやプラットフォームでクリエイターをソリューションで支援。

2022年6月期の
売上に占める割合

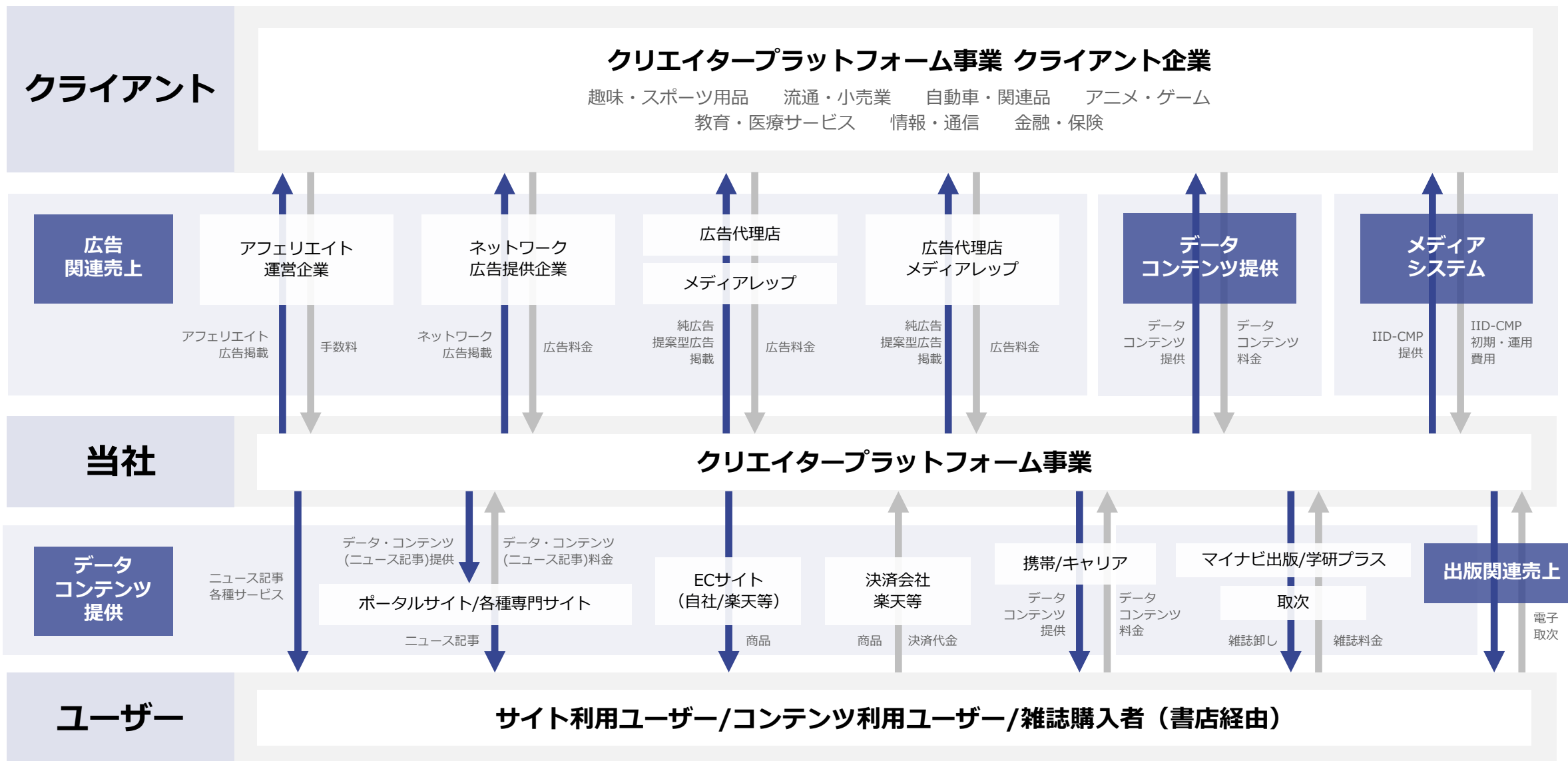
クリエイタープラットフォーム事業（CP事業）



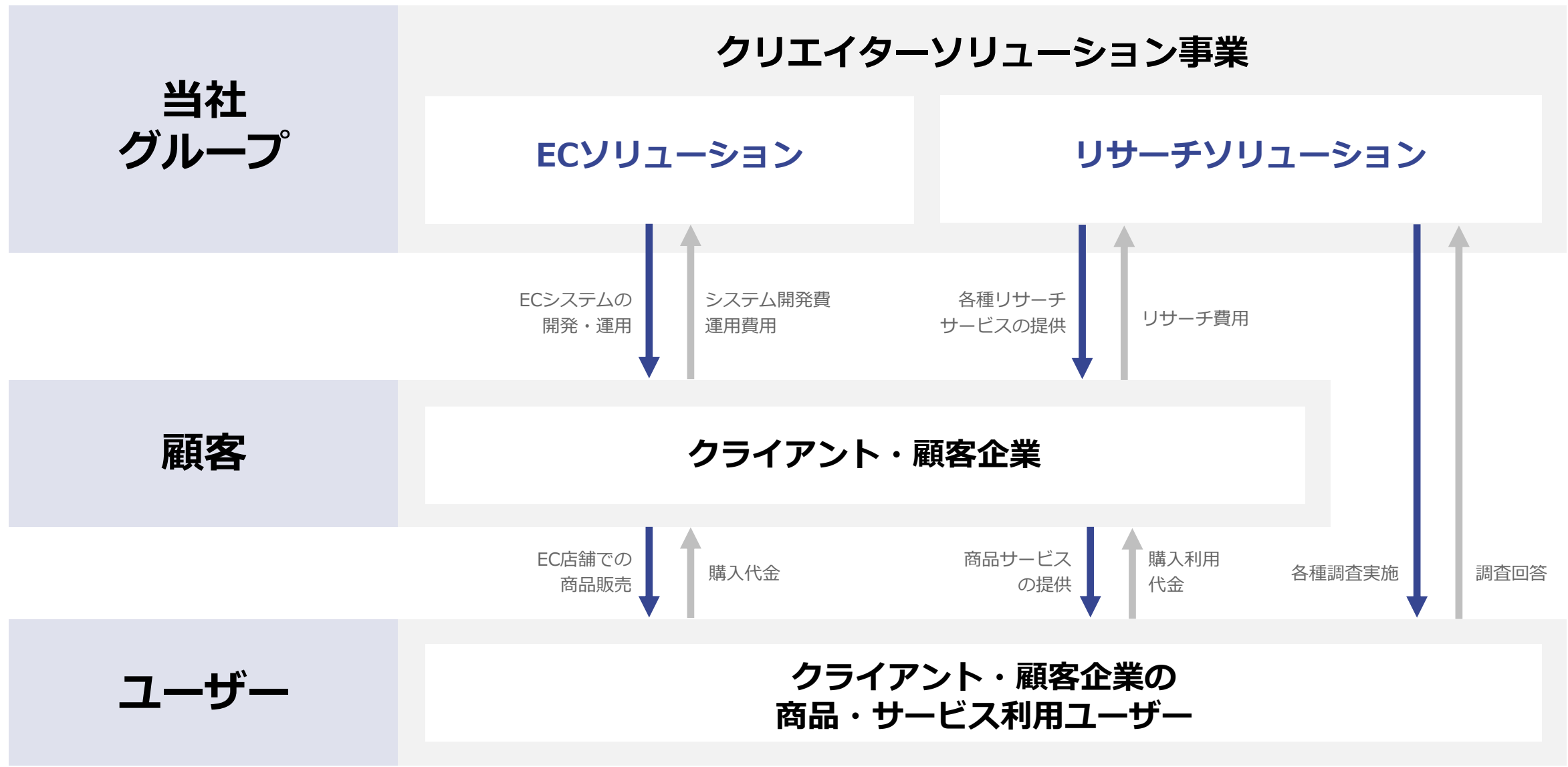
クリエイターソリューション事業（CS事業）



クリエイタープラットフォーム事業 (CP事業)



クリエイターソリューション事業 (CS事業)



生産性の高いプラットフォーム

コンテンツプラットフォーム



編集者の生産性を高める、
コンテンツの制作、配信の
ためのプラットフォーム

Media Engagement Manager



読者との接点を拡充し、エ
ンゲージメントを高めるた
めのプラットフォーム

コマースプラットフォーム



自社でのECサイト運営の経
験をもとに作られた、ECサ
イト運営プラットフォーム



複数のEC店舗における在庫
を一括管理し、運用を最適
化するプラットフォーム

エンジニアリング基盤 IID CLOUD

エンジニアチーム 東京開発、松江ブランチ、Beniten(※投資先)

※Beniten,Ltd カンボジアで50名規模の開発チームを抱える

自社開発の独自プラットフォームでクリエイターを支援

多様なマネタイズ手法

広告を中核にしたB2Bビジネスから、B2Cビジネスまで360度に広がっていく。

広告・マーケティング

メディアの規模やユーザー属性を活かして企業の販売促進を支援。

コンシューマー(B2C)

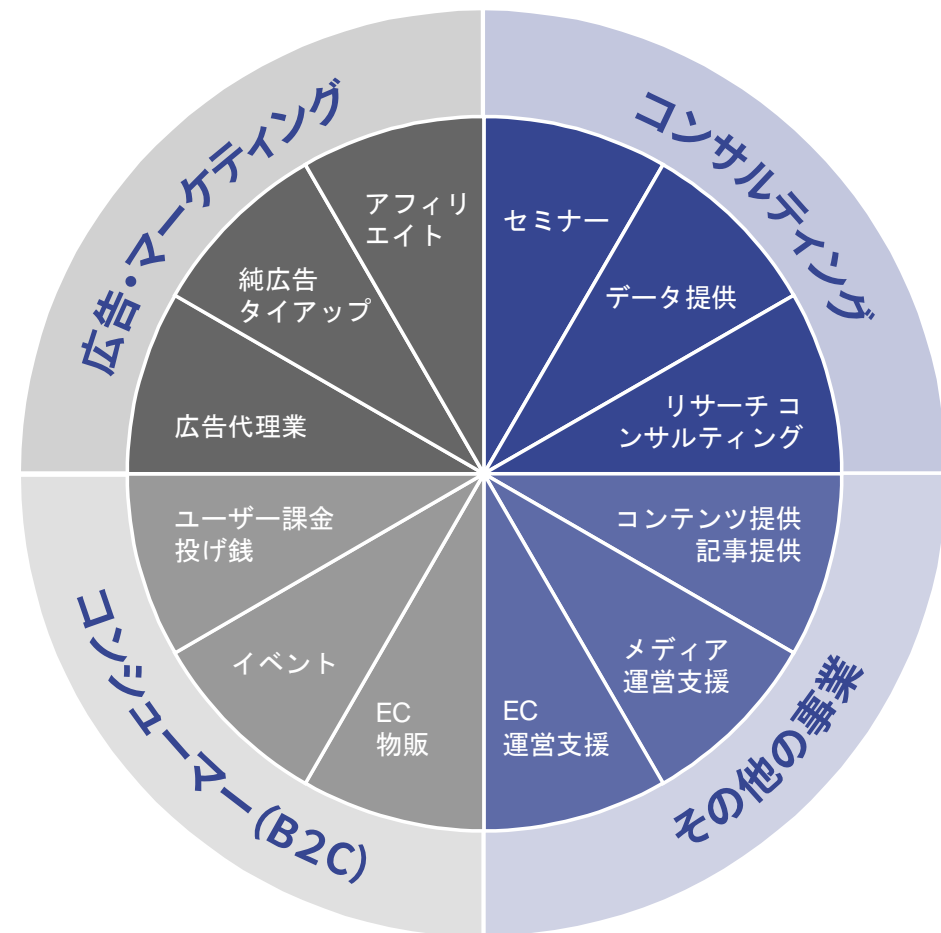
メディアを通じた商品の販売やサービスに対する課金。

コンサルティング

専門知識やユーザー調査を元に企業活動を支援。

その他事業

メディア運営の知見を活かしたメディア構築支援など。





01

2023年6月期 上期 業績の概要

P.04

02

中期の成長計画

P.14

03

事業セグメントの概要

P.18

04

今期の取り組み

P.26

05

基本情報

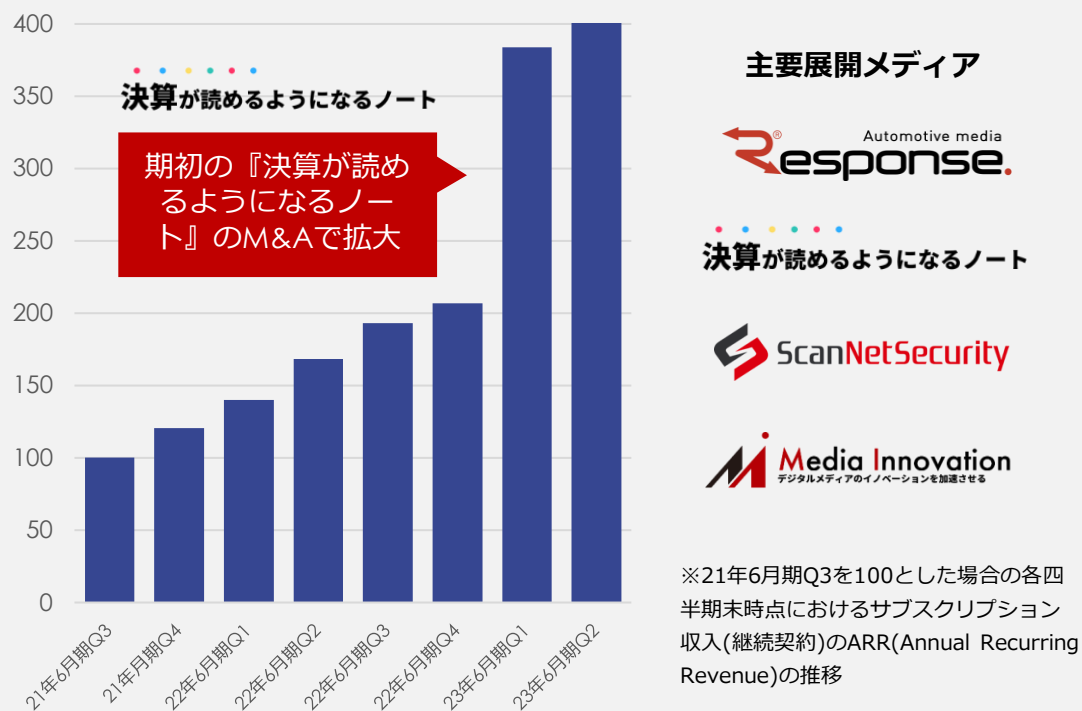
P.39

多様な収益源の開拓

メディアのコンテンツ力を活かした新しい収益源の開拓を継続しています。

有料サブスクリプションの成長

2021年6月期より開始したB2Bメディアにおける有料サブスクリプションモデルは順調に会員数が増加しています。



主要展開メディア

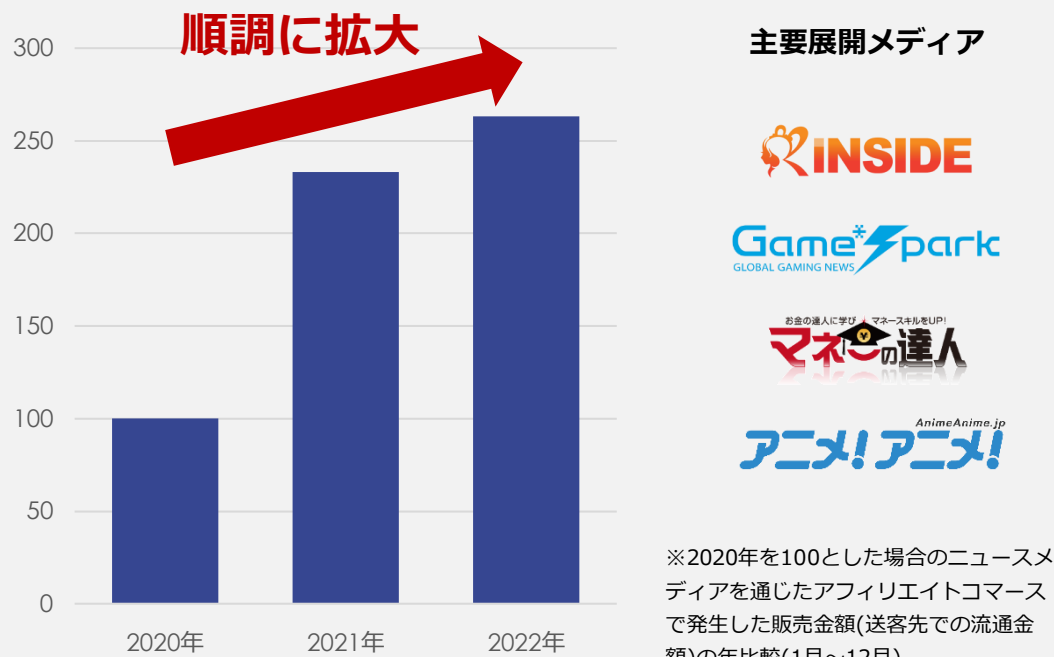


決算が読めるようになるノート



アフィリエイトコマースの開拓

ニュースメディアを通じたアフィリエイトコマース(Amazon、楽天等への送客モデル)も順調に増加を続けています。



主要展開メディア



※2020年を100とした場合のニュースメディアを通じたアフィリエイトコマースで発生した販売金額(送客先での流通金額)の年比較(1月~12月)

各業界のビジネスパーソンに向けたメディア展開の強化

新型コロナウイルス感染拡大以降のビジネスのオンラインシフトに伴い需要が増えている、各業界のビジネスパーソン向けのメディア展開を継続的に強化していきます。

自動車領域のビジネスコンテンツを強化

自動車総合ニュースサイト「レスポンス」では継続的にセミナーや記事などのビジネスコンテンツを拡充し、有料サブスクリプション契約も順調に増加しています。直近では動画シリーズ「EVリスキリング講座」も公開し、視聴回数を伸ばしています。



ビジネスメディアの領域を拡大

好調なビジネスメディアを強化するため、新しいクリエイティビティに焦点を当てた「Branc」、ブロックチェーンゲームをテーマにした「Web3GameBusiness.jp」、環境やSDGsとビジネスを取り上げる「The Green Economy」、ECやコマースビジネスを中心にした「Commerce Innovation」の4メディアをローンチしました。



Web3領域への投資

インターネットの次の進化と目されるWeb3領域に対して積極的に投資を行っていきます。

メディアにおけるNFTの活用

NFT技術を持つSushi Top Marketingと協業で、メディア上でNFTを配布するためのソリューションを展開。メディアの読者に対するサービス提供に加えて、Web3アプリケーションやゲームなどの販促ソリューションの一つとしてクライアント向けに拡販していきます。また、アニメ雑誌やエンタメプリントとの連携も計画しています。



2月14日よりゲーム情報サイト「インサイド」にて、イメージキャラクターの「インサイドちゃん」姉妹のバレンタインデー限定NFTを配布

ブロックチェーンゲーム業界誌

Web3領域の中でも最初に立ち上がると考えられるゲーム(ブロックチェーンゲーム)のビジネス側面に焦点を当てた業界誌

「Web3GameBusiness.jp」をローンチしました。情報発信を通じて国内のブロックチェーンゲーム業界の成長をサポートします。



<https://web3.gamebusiness.jp/>

金融投資関連メディアの拡充

「貯蓄から投資へ」の流れに乗った金融投資関連メディアを強化していきます。

「庶民のIPO」など投資メディアを取得

「庶民のIPO」など投資関連メディアを運営する株式会社カブスルの株式を取得し合併します(3月実行予定)。



2014年運営開始のIPO投資に関する情報サイト。姉妹サイトに株式投資の総合サイト「カブスル」、不動産クラウドファンディングの「トチクモ」、株式投資型クラウドファンディングの「カブクモ」なども。

<https://ipokabu.net/>

「決算が読めるようになるノート」を取得

7月に「決算が読めるようになるノート」及び関連事業を取得し、イードプラットフォームへの移行も実施しました。



決算が読めるようになるノート

2016年運営開始のビジネスパーソン向けに国内外のIT企業やスタートアップを中心に決算解説を行うメディアで、6万人のフォロワーがいます。関連事業で「KPIデータベース」「Web3事例データベース」も。

<https://imote.jp/>

教育領域の強化

「リセママ」ブランドで、少子化でも堅調な成長を続けている教育領域を強化しています。

国際教育フェスタを初開催

リセママとイードグループのリンクにて「リセママ国際教育フェスタ」を2月18日に初開催します。早期の国際教育に注目が集まり、インターナショナルスクールの開校や、国際教育や外国語教育に注力する学校が増加する中で、最新の情報に触れる機会として11校・団体が出展しオフライン/オンラインで展開。この他、リンクでは約20回の進学イベントを2023年に開催予定です。



<https://resemom.jp/special/1973/recent/>

医学部領域への展開

年々高まる医学部人気と情報ニーズの増加に対応するため、医学部塾と提携し、医学部受験の特設サイトをオープンし、記事やウェビナーで情報発信を開始しました。



<https://resemom.jp/special/106/recent/>

学校のネット速度測定

学校でのインターネット環境の整備を支援するため「学校インターネット回線速度計測」のサービスを今期から立ち上げ、順調に計測回数が増加しています。



<https://speed.reseed.resemom.jp/measurement>

メディアのネットワークを活かした新規ビジネス開発

メディアの持つ制作能力や各業界とのネットワークを活かした新規ビジネス開発に取り組んでいます。

『ウィザードリィ』はDLCを3月発売

Game*Spark Publishingブランドにて展開する3DダンジョンRPG『ウィザードリィ外伝 五つの試練』では2023年3月に初のDLC(※)「戦闘の監獄」を販売開始します。また、自由にシナリオを作成して遊ぶことのできる「シナリオエディタ」など今後もアップデートを継続していく計画です。



(※)DLC・・・ダウンロードで配信される追加コンテンツのこと

エンタメプリントの新作続々

全国のコンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機で多彩なコンテンツを印刷できる「エンタメプリント」で展開している映画前売券付きプロマイドの作品が続々登場しています。



(左)11月発売「非常宣言」、(右)1月発売「バトルキング!! -We'll rise again-」

戦略パートナーのジゴワッツに資本参加 山形大学主催の「Good Sleep コンソーシアム」に加盟

モビリティ革命への貢献を掲げる「iid 5G Mobility」の取り組みにおいて、「睡眠」がテーマの山形大学との産学連携プロジェクトに参加いたしました。また2018年からの提携パートナーであるジゴワッツ社への資本参加でEV時代の充電分野にもウイングを広げています。

バーチャルキーのビジネスを共同 開発するジゴワッツに資本参加



2018年からスマホがクルマの鍵になる「バーチャルキー」のビジネス開発で業務提携の関係にあった株式会社ジゴワッツに資本参加しました。今後は「バーチャルキー」に加え、EV充電器ビジネスへのサポート強化も図り、EV時代にフィットするモビリティサービスのためのユニークなソリューションの提供を目指してまいります。

「Good Sleep コンソーシアム」に参画 睡眠・仮眠空間としての車内を探求



山形大学工学部内に設置された睡眠マネジメント研究センターが主催する「Good Sleep コンソーシアム」に加盟しました。快適で健康に良い睡眠の知見を得て、質の高い車中泊の実現を追求し、EVや自動運転による次世代モビリティの発展に貢献してまいります。

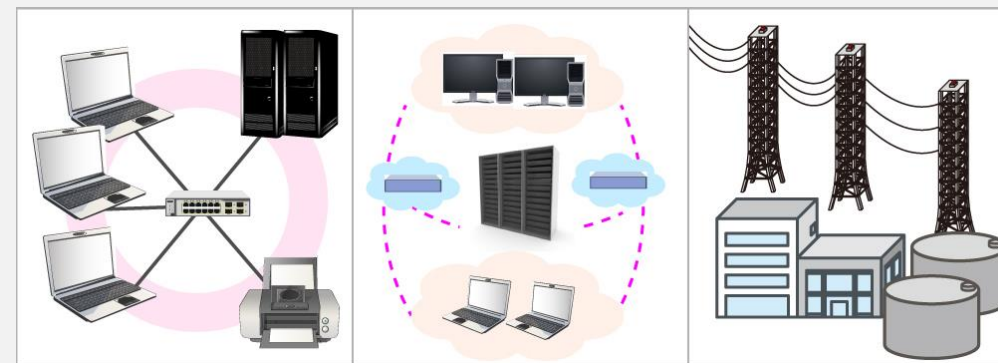
FITパシフィックの株式を取得し子会社化 日本のモビリティ革命への貢献を目指す



自動車の衝突・安全分野と、データセンターや商業施設・オフィスビルのファシリティマネジメントなどを提供するFITパシフィックの発行済株式の70.7%を取得し子会社化しました。今後は当社グループの強みであるメディア・リサーチによる発信力と、FITパシフィックの自動車の衝突・安全領域における知見やファシリティを活かし、メディア・リサーチ・商品評価の観点から、グループをあげてCASE/MaaS時代における日本のモビリティ革命への貢献を目指してまいります。



加速式スレッド試験機：
主に自動車関係の衝突安全試験に使用されています。



データセンター管理システム：
ラック・電源設備等の統合管理、LAN・電源の配線管理、消費電力や重量管理・監視連携などを提供しています。

エンファクトリーの越境型研修「複業留学」が活況 コロナ禍のサービス開始から3年で受講者が100名を突破

エンファクトリーの越境型研修「複業留学」が、帝人株式会社、株式会社オリエントコーポレーション、SMBCコンシューマーファイナンス株式会社など大手企業で継続導入されており、コロナ禍のサービス開始から3年で受講者が100名を突破しました。



「複業留学」は、「越境をみんなのものへ」を掲げ、ピアラーニング（学び合い）を推奨。同時期に複数名が参加できるプログラムで、企業の次世代リーダー育成、自己啓発・スキルアップ、イノベーション風土醸成、キャリア自律の4つに区分される目的に応じて幅広い年齢層、職種・業種の方が参加、導入企業の継続率は92%で、参加者も増え続けています。

帝人株式会社様



株式会社オリエント
コーポレーション様



SMBCコンシューマファ
イナンス株式会社様



SAVAWAYの「TEMPOSTAR」 他社サービスとの連携を強化 IT導入補助金2022の対象ツールにも認定



SAVAWAYが提供する複数ネットショップ一元管理システム「TEMPOSTAR」が、経済産業省が推進する「IT導入補助金2022」の対象ITツールとして認定されました。また、「dショッピング」や「ebisumart」「MakeShop byGMO」など、大手ECサイトやECサイト構築サービスとの連携を強化、ユーザビリティの向上を図っています。

「dショッピング」との連携



「ebisumart」との連携



「MakeShop byGMO」との連携

「MakeShop byGMO」の卸売・会員制ECサイト向けオプション機能「BtoBオプション」にフル対応しました。

この対応によりBtoB ECサイトが一元管理可能となり、業務効率化を実現、管理リソースが削減可能となります。

出資先のnote株式会社が東証グロース市場へ新規上場

note

当社の出資先であるnote株式会社が、昨年12月21日に東京証券取引所グロース市場へ新規上場いたしました。

noteは、「だれもが創作をはじめ、続けられるようにする」をミッションに、表現と創作の仕組みづくりをしています。noteが運営するメディアプラットフォーム「note」は、クリエイターが思い思いのコンテンツを発表し、メンバーシップでファンや仲間からの支援を受け、ストアでお店やブランドオーナーが商品を紹介するなど、クリエイターのあらゆる創作活動を支援しています。

メディアとマーケティングリサーチを通じて社会的意義のある企業活動を目指す

環境



- ・「e燃費」サービスを通じてドライバーの燃費向上を図り、エコドライブのサポートによりエネルギーの節約と安全運転の推進に寄与します。
- ・カーボンニュートラルに関する企業動向や、電気自動車の受容性など、環境問題に直結する調査を定期的に行い、調査レポートの報告を行っております。

社会



- ・自動車総合情報メディア「レスポンス」において、最新のEV事情をコンパクトにまとめたeラーニング講座「EVリスキリング講座 2023」を開設、これから主流となるEV市場の基礎から最新トレンドまで、EVに関して幅広く知識を身に付けたい方に向けて学びの場を提供しています。
- ・教育情報メディア「リセママ」を通じて多くの方が公平に教育関連情報が得られるようにするとともに、法人向けメディア「リシード」により教育業界の発展にも寄与します。
- ・クラウドサービス導入による経費精算、契約、採用業務などのペーパーレス化により、業務効率化と紙資源の節約に努めています。

ガバナンス



- ・取締役4名のうち社外取締役を2名、監査役3名のうち社外監査役を2名の体制とし、企業経営に関わる重要事項の審議等において公正に対処しております。



01

2023年6月期 上期 業績の概要

P.04

02

中期の成長計画

P.14

03

事業セグメントの概要

P.18

04

今期の取り組み

P.26

05

基本情報

P.39

※2022年12月末現在

- 商号 株式会社イード (IID,Inc.) ※「IID」は“Interface In Design”の略です。
- 設立年月日 2000年4月28日
- 役員
代表取締役 宮川 洋 (みやかわ ひろし)
取締役 須田 亨 (すだ とおる)
社外取締役 大和田 廣樹 (株式会社ECBOスクエア 代表取締役会長)
社外取締役 吉崎 浩一郎 (株式会社グロース・イニシアティブ 代表取締役)

常勤監査役 山中 純雄
社外監査役 安達 美雄
社外監査役 藤山 剛 (株式会社ラウンドアバウト・キャピタル 代表取締役)
- 子会社
株式会社エンファクトリー (出資比率：78.8%)
株式会社ネットショップ総研 (同：90.0%)
マイケル株式会社 (同：100%)
SAVAWAY株式会社 (同：100%)
株式会社リンク (同：100%) ※1
エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社 (同：70.7%) ※2
- 持分法適用
株式会社絵本ナビ (同：26.4%)
SODA株式会社 (同：35.1%)
- 従業員数 連結：269名 (アルバイト含む)

※1 株式会社リンクは連結業績等に含んでおりません

※2 2022年11月1日付で子会社化いたしました

グループ各社でメディア関連事業を展開

メディアから働き方を変革



ef en Factory
株式会社エンファクトリー
出資比率: 78.8%
メディア、EC関連事業

ネットショップ総研
第二のラボ型EC事業戦略部
株式会社ネットショップ総研
出資比率: 90%
領域特化のECサイト運営

SAVAWAY
SAVAWAY株式会社
出資比率: 100%
EC関連サービス提供

日本のEC事業の進化に
本気で向き合う
TEMPOSTAR

FIT Pacific
FITパシフィック株式会社
出資比率: 70.7%
自動車業界・IT業界向け商社

EhonNavi
Picture Books for Happiness
株式会社絵本ナビ
出資比率: 26.4%
絵本関連ウェブサイト運営

SODA
SODA株式会社
出資比率: 35.1%
CMSソフトウェアの提供

Link
株式会社リンク
出資比率: 100%
教育関連イベント開催

Michael
マイケル株式会社
出資比率: 100%
CARTUNEの運営

iid 専門ニュースメディアを
中心に展開



絵本を通じて「幸せな時間」
を応援する

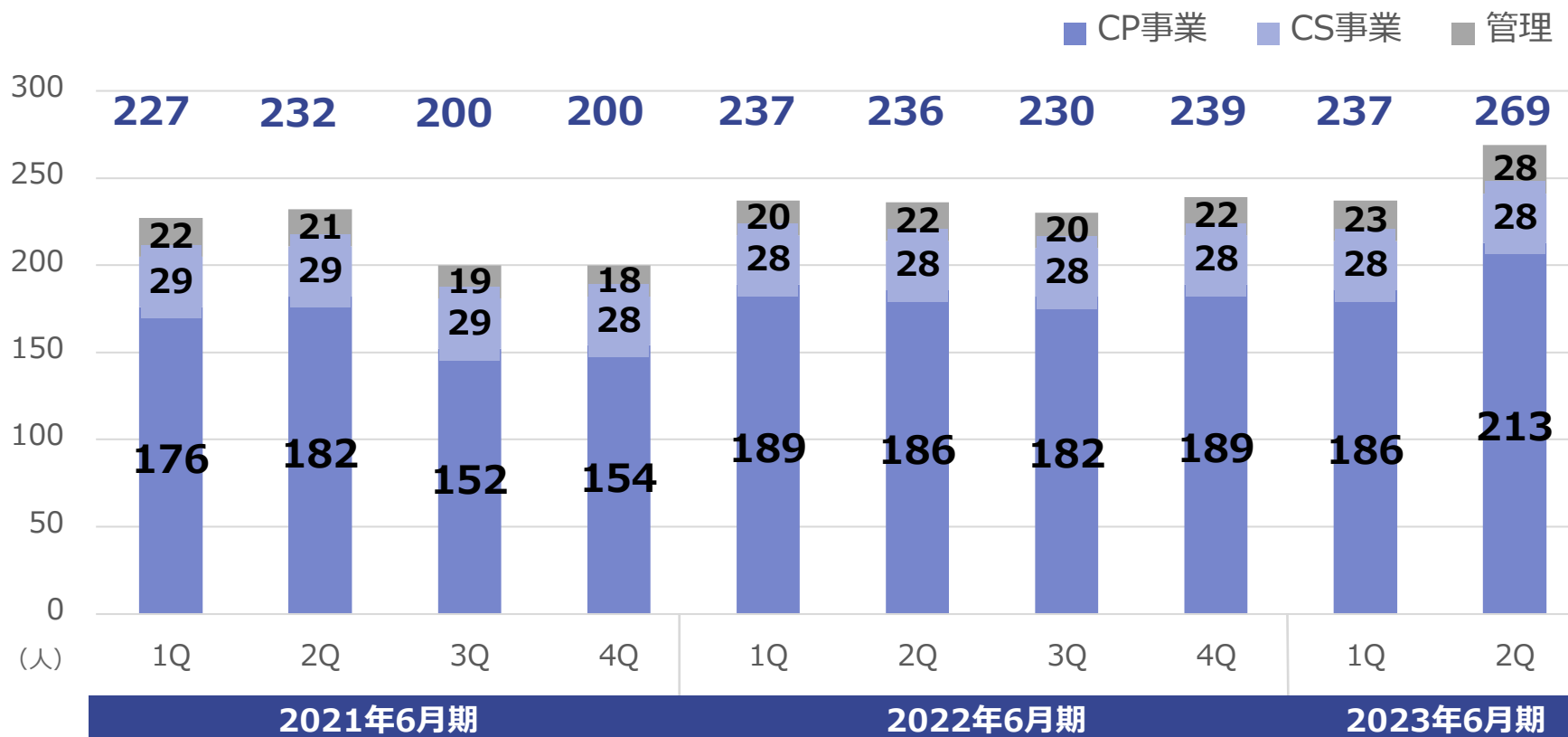


主な投資先

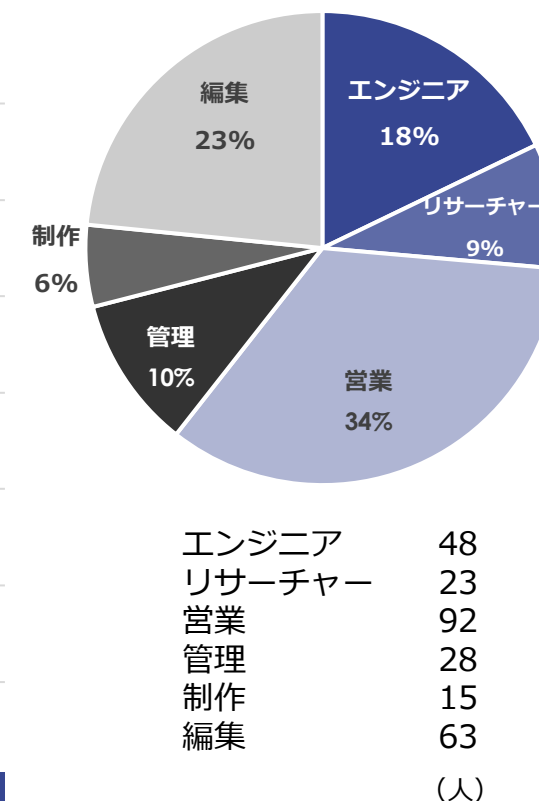
エンジニア、編集、制作で約半数を占める構成

※臨時従業員にはアルバイト従業員を含み、派遣社員は除いております。

セグメント別従業員数推移 (臨時従業員含む)



職種別従業員構成 (臨時従業員含む)



※2021年6月期_3Qより、株式会社絵本ナビが連結対象から外れたため、絵本ナビ人員数を除いています。
 ※2022年6月期_1Qより、SAVAWAY株式会社が連結対象となったため、SAVAWAY人員数を含めています。
 ※2023年6月期_2Qより、エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社が連結対象となったため、エフ・アイ・ティー・パシフィック人員数を含めています。

主要運用メディア



emerging media
Response.



iRBB TODAY



INSIDE



ReseMom リセマム



Cinema Cafe.net



アニメ!アニメ!
AnimeAnime.jp



アズタP



Game*park
GLOBAL GAMING NEWS



お金の達人に学び、マネースキルをUP!
マネの達人



ScanNetSecurity



マナラボ



30min.
街の話題なら、サンゼロミニッツ



EhonNavi
Picture Books for Happiness



DietClub



Car-nalism
カーナリズム



COCO
http://coco.to



燃費



Media Innovation
デジタルメディアのイノベーションを加速させる



Pushon!
Mycar-life



NEWS CAFE



U-Site ユーサイト



ReseEd リシード



Teamlancer エンタープライズ



PROKUL



ProFile 専門家



STYLE STORE



playtoys



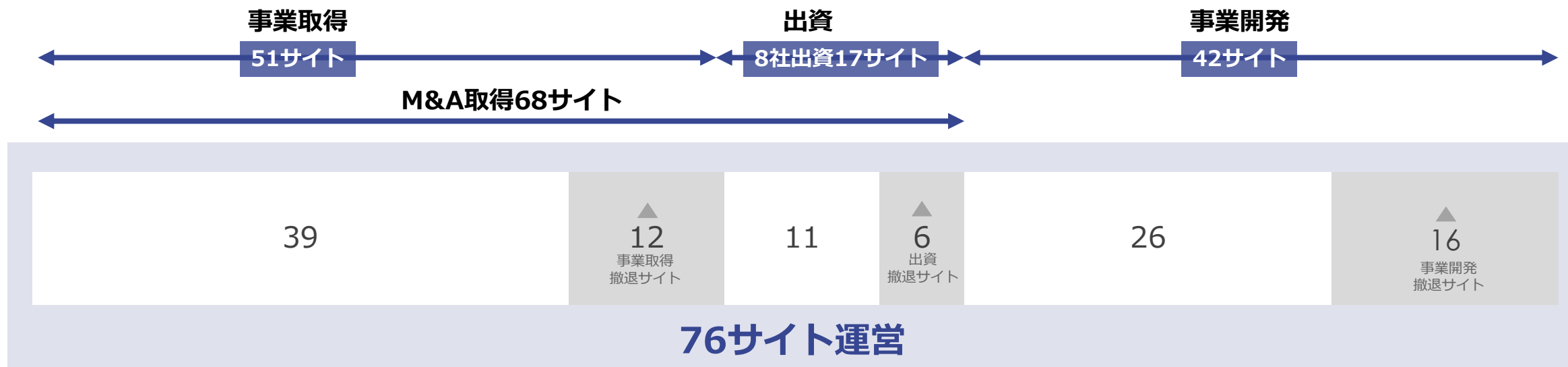
工具市場 DIY

メディアジャンル

1	IT
2	ビジネス
3	セキュリティ
4	リサーチ
5	ユーザビリティ
6	自動車
7	燃費・環境
8	エンタメ
9	ゲーム
10	映画
11	アニメ
12	キャラクター
13	スポーツ
14	教育
15	ライフ・ペット
16	ダイエット
17	結婚情報
18	マネー
19	地域情報
20	EC・通販
21	ビジネスマッチング

M&Aで68サイト取得。撤退サイトは18サイト。継続率 73.5%

※2022年12月末現在



M&Aサイト実績

68サイトの取得総額は21億2,987万円

1サイト平均3,130万円で取得

事業取得総額 **12億9,959万円**

※撤退サイト含む

出資総額 **8億8,028万円**

※ CP事業及び撤退サイトを含み、CS事業及び出版事業は含んでおりません

戦略投資先（抜粋）

新規事業領域での協業を目的に戦略的な出資を実施

- note(株) : クリエイター向けプラットフォーム「note」を運営
→ 2022年12月 東京証券取引所 グロース市場に上場
- キャンピングカー(株) : シェアリングエコノミー、MaaS領域
- ロボットスタート(株) : 音声広告プラットフォーム領域
- (株)エンペイ : 集金業務のキャッシュレス化Fintech×Saasプラットフォームを運営
- (株)テクノコア : テクノロジーメディア「テクノエッジ」を運営
- Arriba Studio : Web3/NFT領域の起業家支援ファンド

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報や判断に基づくものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご了承ください。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。

iid

We are the User Experience Company.

株式会社 イード

www.iid.co.jp